

まちづくり計画書に掲げた事業の進捗状況（平成30年度末時点）

テーマ	NO	項目	内 容		
生きものに にぎわい	1	事業名	森林再生プロジェクト等への支援	担当事業部	環境
		取組内容	・猪子山森林再生プロジェクトに対して支援を行う。		
		進捗状況等	・歴史・文化事業部を中心に、猪子山森林再生プロジェクトに対して引き続き支援した。 ・同プロジェクトが「共に考え、共に創る」わがまち協働大賞の優秀賞を受賞。		
		自己評価	A（計画どおり）		
	2	事業名	地域のボランティア団体との連携協力による森林整備	担当事業部	環境
		取組内容	・住民による自主的な森林保全活動（猪子山織山系木道補修整備等）に対して支援を行う。		
		進捗状況等	・「夏原グラント」の助成金獲得を含め、猪子山織山系木道補修整備に対して引き続き支援した。		
		自己評価	A（計画どおり）		
	3	事業名	日本遺産認定をきっかけにした「伊庭の水辺景観」等の保全・活用に対する支援	担当事業部	環境
		取組内容	・啓発物の作成 ・ルールづくり、受け入れ態勢整備に対する支援		
		進捗状況等	・伊庭のまちづくりに参画している龍谷大学政策学部学生との連携を継続。学生が地域の若者と交流する「伊庭ガーデン」に参加（9/2）。 「ラジオかわらばん」で伊庭での活動について、龍谷大学生と対談（2/16放送）。 ・「伊庭内湖の農村景観」が重要文化的景観に選定されたことをPR。景観報告会に参加（2/16）。 ・伊庭内湖の農村景観を巡る「まち歩き（現地散策）」を実施（9/9）：自治会長、まちづくり委員、会員に案内→22名参加 ・市政懇話会（10/25）において、「伊庭町周辺の観光振興、来訪者対策」を提案した。		
		自己評価	A（計画どおり）		
4	事業名	水文化の普及啓発	担当事業部	環境	
	取組内容	・既存広報ツールの活用による水文化の普及啓発 ・能登川博物館・図書館との連携			
	進捗状況等	・「水文化」の事例をFacebookを通じて掘り下げて紹介。 ・伊庭内湖の農村景観が「重要文化的景観」に選定されたことをPR（HomepageとFacebook）（再掲） ・「能登川エコ水車の会」メンバーと長浜市高月町雨森地区の水車を視察（7/24）。			
	自己評価	B（一部を除き計画どおり）			
地域の宝	5	事業名	自治会の宝さがしと宝磨き	担当事業部	広報
		取組内容	・自治会ごとに宝物さがしと宝物磨きを働きかける。		
		進捗状況等	・地域の誇り、自信の醸成につながる「自治会の宝」に関する情報を収集して、Facebook等で発信した。 ・「東近江市内まちづくり協議会交流会（7/14）」において、3つのまちづくり自慢（①ラジオかわらばん、②能登川病院をよくする会、③フラ輪プロジェクト）を紹介。 ・能登川南小学校6年生による「ふるさと能登川大発見」展示をFacebookでPR。		
		自己評価	B（一部を除き計画どおり）		

テーマ	NO	項目	内 容			
地域の宝	6	事業名	「e てんこもり (仮称)」自治会ページの更新	担当事業部	事務局	
		取組内容	・ふるさと百科「能登川てんこもり」自治会ページ電子版の更新			
		進捗状況等	・自治会の協力を得て、「新てんこもり (自治会紹介ページ)」への情報掲載 (追加) に努めた。 ※ 新たに3自治会から情報提供済み			
		自己評価	C (遅れている)			
	7	事業名	地域資源のマップづくり	担当事業部	安全・安心、環境、事務局	
		取組内容	・自噴井戸の分布状況調査 & 「e コミマップ」を活用したマップづくり (※ 事務局を中心に)			
		進捗状況等	・公道から視認できる自噴井戸の調査を継続し、順次、マップに落とし込んだ (写真データと共に)。 ※ 山路地区について情報追加 (7/31)			
自己評価	B (一部を除き計画どおり)					
歴史・文化	8	事業名	ふるさと散歩道ガイドの実施 「ふるさと散歩道」ルート散策会の開催	担当事業部	ふるさと散歩道	
		取組内容	・ふるさと散歩道 (4ルート) の案内看板の適正な維持管理に努めるとともに、必要に応じて看板の追加設置を検討していく。 ・散策会を実施し、小学校のふるさとウォーキング等に活用していく。			
		進捗状況等	・猪子山「巨石の神々を訪ねる散歩道」11か所の看板設置およびリーフレット作成。 ・「ふるさと散歩道」ルートについて、探訪団体の案内を行った。			
		自己評価	S (計画以上の進捗)			
	9	事業名	「ふるさと散歩道DVD」「ふるさとばなしCD」などの制作・活用	担当事業部	ふるさと散歩道	
		取組内容	・ふるさと散歩道を紹介するリーフレットやDVD等を活用して、普及啓発を図る。			
		進捗状況等	・ふるさと散歩道DVDについては、過年度に配布済み。 ・ふるさと散歩道リーフレットについては、引き続き JR 能登川駅に配置し、観光客の利用に役立てた。			
	自己評価	B (一部を除き計画どおり)				
	10	事業名	能登川博物館・図書館との連携を強化した歴史・文化イベントの拡充	担当事業部	歴史・文化	
		取組内容	・博物館、図書館等との連携強化により、住民の知的好奇心 (より深く学びたいという欲求) を満足させられる講座等を充実する。			
		進捗状況等	・「能登川ふるさとクイズ」の作成にあたり、博物館・図書館・埋蔵文化財センター等の協力を得た。			
自己評価	B (一部を除き計画どおり)					
11	事業名	子どもを対象にした「(仮) 能登川ふるさと塾」の開催	担当事業部	歴史・文化		
	取組内容	・映像で見る「能登川」再発見! ①能登川町が作成した映像記録のDVD化、 ②上映会の開催、映像記録の収集 ・地域人材 (講師) バンクづくり ・カリキュラム検討				
	進捗状況等	・「新春のつどい (1/12)」において、JR 能登川駅改築時 (H15) の映像を上映した。 ・地域人材バンクについては、自治会を通じて情報の収集に努めたが、成果は上がっていない。 ・長浜市高月町雨森地区の「東アジア交流ハウス・雨森芳洲庵」を視察し、ふるさと学習について学んだ (7/24)。				
自己評価	C (遅れている)					

テーマ	NO	項目	内 容			
産業振興	12	事業名	食の地産地消としての郷土料理の普及	担当事業部	健康福祉	
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 郷土料理調査&インターネットによるアンケートの実施。 ふれあいフェア等での郷土料理紹介コーナーの設置。 			
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> 健康推進員の協力を得ながら、健康寿命のヒントが「郷土料理（食）」にあることを意識した啓発活動に取り組んだ。 「新春のつどい（1/12）」において、特産品のホンモロコを提供した。 「元気のつどい（3/2）」において、減塩豚汁の試食を提供した。 			
		自己評価	B（一部を除き計画どおり）			
	13	事業名	環境こだわり農業の推進	担当事業部	広報、事務局	
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 「魚のゆりかご水田協議会」活動（栗見出在家町）への広報協力 同活動への参画（※ 事務局を中心に） 			
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> Facebook を通じて広報を展開した。 ※ 「生き物観察会（6/10）」の告知&開催結果 ほか 能登川コミュニティセンター「いきいき子ども塾」の一環として、栗見出在家町で収穫された「魚のゆりかご水田米」の米粉を使った手作りケーキ教室を開催した（小学生47人・大人13人）（2/2）。 			
		自己評価	A（計画どおり）			
	14	事業名	観光モデルコース（プラン）の提案	担当事業部	ふるさと散歩道 歴史・文化	
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 能登川地区内のハイキング（ウォーキング）イベントの企画提案を行う。 			
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進をテーマにした「めっちゃスキやねん！BIWAKO」専用アプリ「BIWA-TEKU」（東近江市版）（H30.1/1スタート）の2コース（伊庭散策）を提案（7/1～、10/1～）。 ※ 7/1～9/30の期間のポイント発行数は186（7月：95、8月：32、9月：59）。10/1～12/31の期間のポイント発行数は262（10月：173、11月：23、12月：66） 「第9回健康記念の日 地域から医療福祉を考えるフォーラム&地域創生講座（2/23）」において、上記取組の事例発表を行った。 まちづくり委員等を対象とした現地視察（研修）として、JR能登川駅を起点としたウォーキングコース（伊庭地区中心）の探索を実施した（9/9）。 			
		自己評価	A（計画どおり）			
15	事業名	JR能登川駅および駅周辺施設への観光情報の提供	担当事業部	ふるさと散歩道 歴史・文化		
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 東近江市観光協会の観光資料（紙媒体）の作成への協力。 まち協独自の観光資料（紙媒体）の作成。 				
	進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、ふるさと散歩道リーフレット等をJR能登川駅に配置。 猪子山の「岩神山」ものがたりリーフレットの作成および案内看板の設置に取り組んだ。 				
	自己評価	A（計画どおり）				
16	事業名	SNSを活用した観光口コミ情報の収集と発信	担当事業部	広報 事務局		
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> Facebookの活用&評価が高い（件数が多い）投稿者に対するインセンティブ（報償的仕組み）の検討 まち協独自の観光情報の発信（インターネットによる） 				
	進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> まち協独自の観光情報については、Facebookを通じて発信した。 健康増進をテーマにした「めっちゃスキやねん！BIWAKO」専用アプリ「BIWA-TEKU」（東近江市版）（H30.1/1スタート）を活用して、観光とも関連させながら、ふるさと散歩道等をPRした。 				
	自己評価	A（計画どおり）				

テーマ	NO	項目	内 容			
産業振興	17	事業名	東近江市観光協会との連携による観光ガイドの育成	担当事業部	歴史・文化	
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・(一社) 東近江市観光協会が実施する「JRふれあいハイキング」のボランティアガイドを実施し、併せて、その養成を図る。 			
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり委員等を対象とした現地視察(研修)として、JR能登川駅を起点としたウォーキングコース(伊庭地区中心)の探索を実施した(9/9)。 ・東近江市観光ボランティアガイド協会が主催するガイド養成講座の受講生募集をHomepageとFacebookにより周知した(8/23)。 ・(一社) 東近江市観光協会に法人会員として入会することを決定(8/21)。 ・東近江市観光ボランティアガイド協会能登川支部設立打ち合わせ会に参加(11/16)。 <p>→当面は、ボランティアガイドに手を挙げていただいた2人がオブザーバーとして協会事業(イベント)に参加することを確認。</p> <p>→能登川在住の高校1年生からのボランティアの相談に対応(1/12)</p> <p>→観光ボランティアガイド協会能登川支部設立(3/31)</p> <p>※ 高校生を含む数人のメンバーを中心に活動していくことを確認。</p>			
		自己評価	S(計画以上の進捗)			
産業振興	18	事業名	雇用確保のための官民協働の取り組み	担当事業部	事務局	
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・政策提案&雇用情報収集 ・インターンシップ・職場体験等受入 			
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・東近江市主催の「合同就職面接会(7/29&H31.2/17)」・「女性のための面接会(11/21)」が能登川コミュニティセンターで開催されることの周知に協力。 ・能登川コミュニティセンターで職場体験(能登川中学生を対象)を受け入れた(8/30・31、9/3・4・5、6人)。 			
		自己評価	B(一部を除き計画どおり)			
交通(鉄道・道路)	19	事業名	JR能登川駅利用促進	担当事業部	まちづくり	
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・JR能登川駅の快速電車停車継続のためにも、関係者による利用促進活動への協力を強化する。 			
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・来年がJR能登川駅開業130周年であることを踏まえた記念事業を検討するため実行委員会を設置した。 ※ 打ち合わせ会議を6回開催。 実行委員会を開催(12/17、1/21、2/25、3/27)。 ・市政懇話会(10/25)において、能登川駅東口(エレベーター乗降口付近)に観光案内所を設置するよう提案するとともに、JR能登川駅開業130周年を記念する市事業の実施を提案した。 			
	自己評価	B(一部を除き計画どおり)				
	20	事業名	JR能登川駅東口の活性化	担当事業部	まちづくり	
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・JR能登川駅東口の活性化策について、市政懇話会等を通じて政策提案・要請を行う。 			
進捗状況等		<ul style="list-style-type: none"> ・市政懇話会(10/25)において、「JR能登川駅周辺の渋滞緩和に向けた整備」を提案した(継続テーマ)。 ・来年がJR能登川駅開業130周年であることを踏まえた記念事業を検討するため実行委員会を設置した。 				
自己評価	A(計画どおり)					
21	事業名	道路整備	担当事業部	まちづくり		
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・東西を結ぶ幹線道路や歩道の整備など、遅れている道路整備について関係機関への要請活動を強化する。 				
	進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・市政懇話会(10/25)において、「県道神郷彦根線 愛知川新橋とJR能登川駅までの交通安全対策」を提案した。 ・同じく市政懇話会において、「八日市中心部へのアクセス道路の整備」を提案した。 				
自己評価	A(計画どおり)					

テーマ	NO	項目	内 容			
交通（鉄道・道路）	22	事業名	愛知川左岸堤防道路の早期整備	担当事業部	まちづくり	
		取組内容	・愛知川左岸堤防道路の早期整備について、市政懇話会等を通じて政策提案・要請を行う。			
		進捗状況等	・市政懇話会（10/25）において、「栗見プロジェクトの推進、その他、琵琶湖岸での事業展開（行政的な支援）」を提案した。			
		自己評価	A（計画どおり）			
	23	事業名	「ちょこっとバス（タクシー）」の利用促進	担当事業部	まちづくり	
		取組内容	・交通弱者対策の一環としての「ちょこっとバス（タクシー）」の利用促進に向けて関係機関との連携を強化する。			
進捗状況等		・引き続き、東近江市地域公共交通活性化協議会に参加。 ※ 協議会総会に出席（8/9）。				
自己評価	B（一部を除き計画どおり）					
教育・福祉・生きがい・人材づくり	24	事業名	子育て支援や食育活動をテーマに活動している関係機関等との協働	担当事業部	健康福祉	
		取組内容	・学童保育所、健康推進員と協働・連携し、子育て支援と食育活動を展開する。			
		進捗状況等	・健康福祉事業部と健康推進員・学童保育所との連携を年間を通して図った。 ※ 夏休み期間中に、能登川北・西（7/25）、東（7/30）、南（8/6）の学童保育所に行き、子ども達と一緒に「食育簡単おやつ作り」をした。			
		自己評価	B（一部を除き計画どおり）			
	25	事業名	子育て応援活動支援	担当事業部	健康福祉	
		取組内容	・「特定非営利活動法人エトコロ」や「つくし児童館」などの民間の子育て援助活動に対する支援を充実させる。			
		進捗状況等	・民間団体との連携強化に努めた。 ・毎月1回、能登川コミュニティセンターで開催されている「子ども食堂」を取材して、Facebook等を通じて発信した。 ※ 「おかげSUNのとが和（子ども食堂かふえ和）」が団体会員入会。 ※ 能登川地区在住の高校生がサポーターとして参画することになった。			
	自己評価	B（一部を除き計画どおり）				
	11	事業名	子どもを対象にした「(仮)能登川ふるさと塾」の開催（再掲）	担当事業部	歴史・文化	
		取組内容	（再掲）			
		進捗状況等	（再掲）			
自己評価		-				
26	事業名	やわらぎの郷公園「親子フェスタ」の開催	担当事業部	施設運営・指定管理部門		
	取組内容	・やわらぎの郷公園の親子広場・芝生広場を一日無料開放する。				
	進捗状況等	・こどもの日園内開放（5/5） ・新たな取組として芝生広場開放（毎月、第3日曜日）。				
	自己評価	A（計画どおり）				
27	事業名	能登川病院と地域住民によるサポート体制づくりと実践	担当事業部	健康福祉		
	取組内容	・「能登川病院をよくなる会」の活動を支援する。				
	進捗状況等	・「美化・植栽チーム」と「会話チーム」の活動を引き続き支援した。 ・広報誌「ホップ♪ステップ♪のとがわ」の毎号に「能登川病院をよくなる会」ニュースを挟み込んで、情報提供した。 ・「東近江市内まちづくり協議会交流会（7/14）」において、まちづくり自慢の一つとして「能登川病院をよくなる会」の活動を紹介した。 ・今年度の総会＆交流会には65名の参加があった（11/25）。 ・市民公開講座「学ぼう！身近な病気！～目・肝・心～」を支援した（12/9）。				
	自己評価	A（計画どおり）				

テーマ	NO	項目	内 容		
教育・福祉・生きがい・人材づくり	28	事業名	生活支援サービスの連携体制への参画	担当事業部	健康福祉
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防・生活支援サービス連携会議（協議体）への参画（市社会福祉協議会との連携） 「制度の狭間」の福祉ニーズに先駆的に対応しているNPO等との連携と支援（広報支援など） 		
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> 東近江市社会福祉協議会が主導する「能登川地区住民福祉活動計画推進会議（6/13、8/27、9/21、11/16、1/29、3/14）」に継続して参加。 ※ 福祉懇談会「ちょっと寄りまいか！」にまち協から3人参加（11/26、コミセン） 見守り（サポート）サービス提供企業（平和堂・郵便局等）にも参加呼びかけ。 まち協おしゃべりカフェ「すまいる」を毎月開催（11/30ほか）。 福祉懇談会に参加（5/15 東学校、5/17 西・北学区、5/18 南学区）。 「にじまち 2018.9月号」に「ちょこっとサポートのとがわ」が紹介されたことをFacebookで周知した。 		
		自己評価	A（計画どおり）		
	29	事業名	認知症・声掛け見守り訓練	担当事業部	健康福祉
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関（社協、民児協、自治会、NPO団体等）との連携協力のもと、認知症理解・予防啓発活動としての認知症・声掛け見守り訓練を実施する。 		
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> 事前打ち合わせ（※）を十分に行った上で、能登川地区内において「認知症・声掛け見守り訓練（実行委員会形式）」を実施した。 ※ 参加自治会への説明会、ひとり歩き役・観察係への説明会、事前研修会 など 		
		自己評価	A（計画どおり）		
	30	事業名	健康づくりのための講座・セミナー等の開催	担当事業部	健康福祉
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 「元気のつどい」実行委員会との協働のもとに、講演会や健康チェックなどを実施する。 		
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> 「第9回『健康記念の日』 地域から医療福祉を考えるフォーラム&地域創生講座（2/23）」に参加し、健康増進の有効な方法としての「インターバル速歩」について学んだ。 「第19回元気のつどい」については、「健康寿命をのばし！」「楽しく動いて運動習慣を身につけよう！」をテーマに取り組んだ（3/2）。 ※ タッチパネルを使つての認知機能検査、塩分・血圧チェック、ストレッチ など 		
		自己評価	A（計画どおり）		
31	事業名	健康福祉活動団体への支援と協働	担当事業部	健康福祉事務局	
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 「能登川病院をよくする会」「のとがわ福祉の会」「健康推進員協議会」など健康福祉活動団体への支援と協働を行う。 			
	進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> 東近江市社会福祉協議会が主導する「能登川地区住民福祉活動計画推進会議」への参加等を通じて、健康福祉団体との緊密な連携に努めた。 			
	自己評価	A（計画どおり）			
32	事業名	まち協主催のスポーツイベントの開催	担当事業部	施設運営 指定管理部門	
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 既存のグラウンドゴルフやゲートボールに加え、ウォーキングやマラソン等のスポーツイベントを開催する。 			
	進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、まち協杯のグラウンドゴルフとゲートボールを主催した。 			
	自己評価	B（一部を除き計画どおり）			

テーマ	NO	項目	内 容		
教育・福祉・生きがい・人材づくり	33	事業名	指定管理施設を活用した新しいコミュニティの形成、居場所づくり (指定管理事業)	担当事業部	施設運営 指定管理部門
		取組内容	・ コミセン事業との連携による、新しい仕掛けの検討		
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民活動団体等とコミュニティセンターとの連携に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ※ 「能公演 (6/23)」に能登川中学校3年生全員を招待した(入場料をまち協で負担)。 来年度は2019.6/18に開催することを内定。 能楽を楽しむ「能装束着付実演と能」が「わがまち協働大賞」において入賞。 ※ 「びわ湖ホール声楽アンサンブル公演 (11/8)」に能登川地区の4小学校の6年生全員を招待(入場料をまち協で全額負担) & 一般席(入場料500円)を設置。 →児童・教員等約220人、一般(能登川水車塾を含む)149人が鑑賞し、好評を博した。 →2019.11/19に子ども向けオペラ「泣いた赤鬼」を鑑賞することを内定。 ・ やわらぎの郷公園芝生広場の開放(毎月第3日曜日) 		
		自己評価	S(計画以上の進捗)		
	34	事業名	地域イベントの共催	担当事業部	事務局
		取組内容	・ 「Lighting Bell in NOTOGAWA」などの地域イベントを共催する。		
		進捗状況等	・ 「第14回 2018 Lighting Bell in NOTOGAWA」を共催するとともに、「能公演」や「能登川寄席」等のイベントを協賛した。		
		自己評価	A(計画どおり)		
	35	事業名	住民が親しく交流できるイベント情報の収集・発信の充実	担当事業部	広報事務局
		取組内容	・ 多様な広報手段(まちの情報紙・ホームページの運営・会員情報紙・ラジオかわらばん)を通じて、住民に必要な情報を提供する。		
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当協議会の広報媒体を通じて、イベント情報の発信に努めた。 ・ 「わくわくコラボ村(12/1)」等において、まち協活動状況のパネル展示を行った。 		
		自己評価	A(計画どおり)		
36	事業名	「能登川大好き人間大集合!」イベントの仕掛けづくり	担当事業部	まちづくり	
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ フォーラム(講演会・食のイベント等)の開催(※ 「㊿食のイベントの開催」とタイアップ)、ふるさとクイズ ・ 若者(中学生)による企画運営コーナーの設置(※ 「㊿若者チャレンジ応援」とタイアップ) 			
	進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「第15回 2018 Lighting Bell in NOTOGAWA」に相乗りする形で開催 【事業】①新規取組の関連企画「キックオフフェスタ(10/13)」への協力。 ②デジタルフォトプロジェクトの継続実施。 Lighting Bell 開催期間中に撮影したデジタル写真の投稿を募り、22人から78点の投稿があった。 →コミセン・ロビーのショーケースで展示(2月)。 ③龍谷大学政策学部深尾ゼミ生に対して、関連イベントのアイデアを募集。 ・ 「新春のつどい(1/12)」の中で、「能登川ふるさとクイズ」を実施。 ※ 賞品は大中の地元野菜の詰合せ 			
	自己評価	B(一部を除き計画どおり)			

テーマ	NO	項目	内 容			
教育・福祉・生きがい・人材づくり	37	事業名	食のイベントの開催	担当事業部	まちづくり	
		取組内容	・郷土料理紹介（※ 「⑫郷土料理の普及」 「⑤能登川大好き人間大集合！」とタイアップ）			
		進捗状況等	「⑫食の地産地消としての郷土料理の普及」「⑤能登川大好き人間大集合！」と連動させて実施。			
		自己評価	B（一部を除き計画どおり）			
	38	事業名	まちづくり担い手育成セミナー（ワークショップ）の開催	担当事業部	歴史・文化	
		取組内容	・まちづくり活動の内容や必要性等をわかりやすく解説し、実践に結びつけられるためのセミナーを開催する。			
		進捗状況等	・未着手 ・東近江市が主催するまちづくりセミナー等には複数名が参加し、研鑽を積んだ。			
		自己評価	D（未実施・未着手）			
	39	事業名	若者チャレンジ応援	担当事業部	まちづくり	
		取組内容	・若者（中学生・大学生・地域おこし協力隊員など）との懇談・交流の定例化 ・チャレンジ企画支援（※ 「⑤「能登川大好き人間大集合！」とタイアップ）			
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・能登川中学校「少年の主張（学校広場）」にまち協から約 10 名参加（6/27）。 ・能登川中学校生徒会（2 年生 8 名）との懇談会を開催（10/12）。 ・能登川高校との連携を模索：河下校長と面談し、今後の相互協力を確認した（7/31）。 ・龍谷大学政策学部深尾ゼミ生に対して、まち協事業のアイデア出しと参画を要請（8/29） →3 人が声楽アンサンブル公演（11/8）のスタッフとして参加。 →龍谷大学生と「ラジオかわらばん」で対談し放送（テーマ：伊庭での活動）（2/16）。 ・能登川在住の高校 1 年生からのボランティアの相談に対応（1/12） →継続フォロー ・「能登川地区二十歳のつどい」の運営を支援した（1/13）。 ・「東近江市内で大学生が取り組むプロジェクト発表会」に参加して、伊庭地区での取り組みを PR した（2/8）。 			
		自己評価	S（計画以上の進捗）			
	40	事業名	活動団体連絡会の開催	担当事業部	活動団体連絡会	
		取組内容	・まち協が各種団体に呼びかけて、団体相互の交流会を適宜開催する。			
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動団体との連携に努めた。 ・「新春のつどい」において、活動団体の紹介の機会をつくった。 			
自己評価		B（一部を除き計画どおり）				
41	事業名	結婚応援セミナーの実施	担当事業部	健康福祉		
	取組内容	・東近江市内のまちづくり協議会の共同の取り組みとして、結婚に役立つ情報提供（啓発）を中心とした結婚応援セミナーを開催する。				
	進捗状況等	・年間を通じて、「東近江市結婚サポート連絡会（H29. 3. 27 設立）」の活動（婚活イベント等）に参画した。				
	自己評価	A（計画どおり）				

育教	42	事業名	空き家・空き店舗の活用	担当事業部	まちづくり
----	----	-----	-------------	-------	-------

テーマ	NO	項目	内 容			
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 自治会と連携して、空き家や空き店舗に関する情報を共有し、能登川地区限定の取り組みを行ったり、「東近江市空き家バンク」の活用方法の提案を行ったりする。 			
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> 東近江市が実施する「空き家状況調査」の結果や市議会における議論等も参考にしながら、空き家の現状把握と情報収集に努めた。 ※ 市住宅課に数点質問し、回答を得た（8/7）。 <ul style="list-style-type: none"> →まちづくり事業部会で情報提供。 →能登川自治会との懇談会（12/1）において、空き家・空き工場をテーマに話し合った。 ※ 「自治会が空き家を所有できるか」「税金関係はどうなっているのか」という質問に回答済み。 			
		自己評価	B（一部を除き計画どおり）			
	18	事業名	雇用確保のための官民協働の取り組み（再掲）	担当事業部	事務局	
		取組内容	（再掲）			
		進捗状況等	（再掲）			
		自己評価	-			
	防犯・防災	42	事業名	空き家・空き店舗の活用（再掲）	担当事業部	まちづくり
			取組内容	（再掲）		
			進捗状況等	（再掲）		
自己評価			-			
43		事業名	「自主防災研修会」「自主防災活動リーダー研修会」の開催	担当事業部	安全・安心	
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 各自治会の自主防災組織結成に向けた啓発、支援活動を行う。 			
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> 第1回愛知川流域自治会防災対策会議（9町・16自治会）を開催し、愛知川の管理状況、永源寺ダムの放流・避難情報の発令等に関する現状認識を深めるとともに、今後、「地区防災計画」を策定することを確認（5/18、20自治会・22名+10名参加）。 第2回目を8月6日（月）に開催（13自治会17名+8名参加）。テーマは「台風・大雨時の各自治会における対応方法と課題抽出」。 自主防災リーダー研修会を開催し、今年度の自主防災活動の進め方についての理解を深めた（6/8、40自治会・106名参加）。 自主防災活動成果発表会を開催し、30を超える自治会から参加があった（11/16）。 「東近江市防災リーダー養成講座」への参加を周知（6/12）。 			
		自己評価	S（計画以上の進捗）			
44		事業名	防災ワークショップの開催	担当事業部	安全・安心	
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 最新の情報や知見を取り入れた防災ワークショップを実施する。 			
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> 「熊本地震から学ぶ」をテーマにした「防災カフェ in Notogawa」を開催（7/10、10名参加）。 ※ 災害に「備える」意識と対策の大切さを再認識した。 			
		自己評価	A（計画どおり）			
45		事業名	出前講座の実施	担当事業部	安全・安心	
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 自治会との協働のもと、DIG（災害図上訓練）やHUG（避難所運営ゲーム）などをテーマにした出前講座を実施する。 				
	進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> 自治会に出かける「防災出前講座」を継続実施した。 ※ 能登川栄町（6/3）・佐生（8/18）・伊庭（8/26）・小川（9/23） ・湖東中里町（10/26） 				
	自己評価	A（計画どおり）				
防犯	46	事業名	体験（実践）型防災訓練への支援	担当事業部	安全・安心	
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 全自治会を巻き込んだの安否確認訓練を実施する。 			

テーマ	NO	項目	内 容			
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・「地区防災検討会」を定期的に開催して、具体的に検討しながら取り組んだ。 ※ ①タオル式安否確認訓練の奨励 ②新設防災音声端末機での全戸一斉防災訓練 <ul style="list-style-type: none"> ※ 端末機の早急な全戸配置を市に要請（市政懇話会） ③自主防災活動成果発表会 <ul style="list-style-type: none"> ・自治会の防災訓練をサポート（新宮東・神郷・ドリームハイツ・長勝寺 ほか） ・自主防災に関する自治会ヒアリングを実施（6/12～、20自治会） ・台風20号・21号（+24号）に関するアンケート調査（被害・行動等）を全自治会に対して実施 <ul style="list-style-type: none"> →結果概要を自治会にフィードバック（まち協ニュース（10/1）にて） ・市政懇話会（10/25）において、「災害研修施設の整備」を提案した。 			
		自己評価	S（計画以上の進捗）			
		事業名	まちづくりカフェの開催	担当事業部	まちづくり	
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちづくりカフェ」の一環として、自治会との懇談会を開催する。 			
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり事業部による「自治会懇談会（まちづくりカフェ）」を継続実施。 →まちづくり委員研修会（5/14）・まち協ニュース（10/1）を通じて開催を要請。 →大中町（11/10）・能登川（12/1）・旭ヶ丘（12/1）と懇談。 →まち協に対する質問に対しては、適宜回答（情報のフィードバック）。 ・能登川地区市議会議員との話し合いを実施（8/22）。 ※ 「まちカフェ」の場に市議も一市民として参加することと、試行錯誤しながらフラットな議論ができるようにすることを確認した。 →市民と議会の意見交換会「君が輝くまちづくり」（10/20）にまち協から3名が参加。 			
	自己評価	A（計画どおり）				
	47	事業名	災害時における自噴井戸の利活用システムの構築研究	担当事業部	安全・安心	
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の「水」の災害時における利活用（生活用水・電気エネルギー源など）のシステム化について研究する。 			
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・未着手 ・地震、大雨等が連続し、災害時における「水」の大切さが再認識されている最近の状況を踏まえ、関連情報の収集から始めた。 ※ 龍谷大学の学生からは、自噴井戸の分布マップの作成を子どもたちと一緒に行ってはどうかとの提案が出された。 			
		自己評価	D（未実施・未着手）			
48	事業名	「e防災マップづくり」の推進	担当事業部	安全・安心		
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「e コミマップ」を利用しながら、地域の防災資源・社会資源や危険箇所、災害時の対応や日頃の防災活動などを記した地域オリジナルのマップを自治会と一緒に作成する。 				
	進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・「e防災マップ」の活用方法の簡略化を含め、地区防災の仕組みとして、どのような方法が効果的かを検討した。 				
	自己評価	C（遅れている）				
環境保全・地域エネルギー	49	事業名	「フラ輪プロジェクト～花でつながる地域の輪～」への支援	担当事業部	環境	
		取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・能登川中学校生徒会活動との協働事業で、JR能登川駅の東西口にフラワーポットを設置し、季節ごとに花の植替えを行う。 			
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・「フラ輪プロジェクト（花苗の植替え）」に継続参加した。 ・今年度から、能登川南小学校が新たに参加：JR能登川駅東口で実施（6/4） ・能登川中学校との協働：JR能登川駅西口で実施（6/12・11/28） 			
		自己評価	S（計画以上の進捗）			
環境	50	事業名	やすらぎの花公園の管理運営	担当事業部	環境	

テーマ	NO	項目	内 容		
		取組内容	・愛知川左岸（県道2号線八幡橋南詰上流）の河畔（約4000㎡）を菜の花畑等として整備し、一般に開放する。		
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・やすらぎの花公園の整備については、効果的な取り組みができなかった。 ・栗見プロジェクト（栗見出在家・栗見新田地先の琵琶湖岸の清掃）に取り組んだ。 <ul style="list-style-type: none"> ※ 栗見新田：7/1（約20人参加）・10/14（18人参加） <ul style="list-style-type: none"> ・・・流木の除去、ゴミ拾い 栗見出在家：10/27（62人参加） <ul style="list-style-type: none"> ・・・流木の除去、草刈り 		
		自己評価	C（遅れている）		
51		事業名	段ボールコンポスト利用促進	担当事業部	環境、事務局
		取組内容	・東近江市「ダンボールコンポストプロジェクト」の一環として、「台所の生ごみから堆肥づくり」をねらいに、コンポストセットを販売するとともに、講習会を開催する。		
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・段ボールコンポスト講習会「はじめての生ごみ堆肥づくり講座」を開催（7/7、11/10、3/9）。 <ul style="list-style-type: none"> ※ 新しい講師（まち協会員）による紙芝居を使った解説を新たにスタート。 ・ダンボールコンポストセットを販売した（114セット）（H29:89セット）。 		
		自己評価	A（計画どおり）		
52		事業名	廃食油回収	担当事業部	環境、事務局
		取組内容	・コミュニティセンターおよび協力自治会に廃食油の回収場所を設置して、民間事業者の協力を得ながら、月1回廃食油を回収する。		
		進捗状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第3木曜日に回収（奇数月はまち協が回収） <ul style="list-style-type: none"> ※ 23自治会＋コミセン ・実績：3200本（ペットボトル換算）（前年度比106%） 		
		自己評価	A（計画どおり）		
53		事業名	自然エネルギーの地産地消の推進	担当事業部	環境
		取組内容	・地域に必要なエネルギーを地域のエネルギー資源によってまかなうことを推進する。		
		進捗状況等	・未着手		
		自己評価	D（未実施・未着手）		